

保健福祉企画総務課長 様

市民協働企画総務課

課長 小野 典生

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、平成28年2月26日岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	岡山市灘崎学区コミュニティハウス新築工事 岡山市迫川学区コミュニティハウス新築工事	
委員からの意見	委員の意見に対する回答	
<ul style="list-style-type: none">○ 高齢者の利用が多いと思われるため、手すりを可能な範囲で取り付けてほしい。○ 聴覚障害者のために、非常時に視覚でも認識できる装置を設置してほしい。○ 聴覚障害者に限らず、高齢者は耳が聞こえにくくなっている場合も多いため、光等で危険や避難を促す装置を設置してほしい。○ 灘崎学区は玄関前、ポーチに点字ブロックは設置しないのか。○ 建物に入る際、下足から上履きに履き替える利用方法について、足の悪い方にとっては不便に感じることもある。足ふきマット等を設置し、下足利用にできないか。	<p>地元と協議を重ねており、必要な箇所に設置予定です。</p> <p>検討します。</p> <p>コミュニティハウスの整備において、今後の参考にします。</p> <p>設置します。</p> <p>下足利用については、地元にも意見を聴いたが、管理(掃除)の面と、避難所に指定される施設であることから、履き替え利用の設計となった。コミュニティハウスの整備</p>	

- 靴入れを、視覚障害者の方が靴を入れた場所が分かるようにしてほしい。
- 玄関から上り框に至るまでに段差があるか。境が明確でないと、視覚障害者の場合土足で上がってしまう可能性がある。
- 入口までの導線はどうなっているか。
- 道路から入口まではぜひ点字ブロックを設置してほしい。
- 車いすの利用者は、玄関からそのまま中に入れるか。
- 調理実習室は車いす利用者が通れるか。
- 平成28年度から「障害者差別解消法」が施行される。コミュニティハウスは障害者、高齢者も使用するので、「車いす移動の助け」、「視覚障害者のための読み上げ」、「筆記・筆談の協力」の三点について、利用者に向けて掲示板等で啓発を行ってほしい。
- 全面舗装するか分からないとのことだが、人が歩くスペースのみを舗装するのはどうか。土部分とアスファルト部分が分かれ

要望があった時には、今後も、バリアフリーの観点から、全館下足のメリットを伝えます。

検討します。採用する場合、点字または名札等で対応します。

玄関から上履き利用部分までは緩い勾配のスロープにしており、スロープの終端と上り框の段差は5ミリです。砂などが上がりにくく、視覚障害者の方にとって境が分かり易い仕様になっています。

両施設とも、道路から玄関までの点字ブロック等の誘導表示は設置していません。スロープの始まりと終わり、階段の上がり、玄関ドアの前には注意喚起の点字ブロックを設置します。

敷地をどこまで舗装するかということもありますが、検討します。

玄関はスロープ状で、上り框との段差も5ミリであるため、可能です。

調理実習室の通路幅は90センチ以上あり、車いす利用者の通行は可能です。

地元のコミュニティ協議会が設立される際に、しっかり周知します。啓発の資料等を渡すこともできます。

検討します。

ば点字ブロックの代わりになる。

- 障害のある方は、集会がある場合でも足が遠のきがち。地域の町内会や支援者の方に繋がりを持ってもらうよう伝えてほしい。高齢者、障害者も含めて地域づくりを進めてもらいたい。
- 地域の方の避難所ではあるが、旅行者等、たまたま近くにいた方が避難するケースも考えられる。道路や、道路から避難所までの間に点字ブロックがあることで、避難所までの道が分かる場合が想定される。道路に点字ブロックがない状況もあると思うが、敷地内には敷設をお願いしたい。要望としてお聞き入れいただきたい。
- 調理実習室の作業台の高さは、車いす利用者にも配慮した形をとってほしい。要望としてお聞き入れいただきたい。
- 灘崎学区の玄関の大きさは適当か。靴が溢れたりしないか。玄関に靴が並ぶ状況になれば、車いす利用者は通れない可能性がある。
- 多目的トイレ、男子トイレのL字型手すりは左のみとなっているが、ユニバーサルデザインの観点からは、選択できる方がよい。縦型手すりは両側に設置するか、または選べるようにしてほしい。
- 小会議室の踏込の入り口部分にも縦型手すりがあった方がよいのではないかと。少しの段差で逆に躓く場合がある。
- 館内入口に、点字の館内案内図があった方がよい。

承知しました。地域の方に広く伝えるように努めます。

検討します。

検討します。

玄関の面積は迫川学区と同規模ですが、地元要望により、入口の向きを変えています。靴が溢れないよう、下足入れの容量を検討します。

検討します。

検討します。

検討します。

